



新たな議員構成となり、初めての集合写真です。
市民の皆さまの負託を受けた議員一人ひとりが、市民の声に真摯に耳を傾け、
開かれた議会を目指して活動してまいります。
なお、新たな委員会構成は3ページに掲載しています。

6月定例会

8月定例会は8月28日開会予定です。

発行／佐賀県神崎市議会
佐賀県神崎市神崎町鶴3542番地1
TEL0952-37-3596
編集／議会広報編集特別委員会

インターネット議会中継

本会議の様様を生中継(ライブ)及び録画で配信中!! ぜひご覧ください。
神崎市役所ホームページ [神崎市議会](#) [検索](#)

[インターネット議会中継]をクリック!

議長就任のあいさつ

神崎市議会議長 原 口 ひさよ

平素より市民の皆様方には、神崎市議会に対しましてご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、この度、令和 8 年 4 月に開催されました、第 2 回神崎市議会臨時会におきまして、議員各位のご推挙により神崎市議会議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じますとともに、責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

神崎市議会初の女性議長として、二元代表制の一翼を担う議会の代表として、市民の負託に応えられる議会を目指して全力を尽くして参ります。

議会には様々な考え方を持つ議員がおられると思いますが、「神崎市を良くしたい」その想いは同じです。

議長という重責のもと、議員各位の意見を尊重しながら、活発な議論がおこなわれる議会運営に努めていきたいと思っております。

微力ではございますが、市民の皆様のご期待と信頼にお応えできるよう、誠心誠意努力していく所存でございます。

今後とも、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



副議長就任のあいさつ

神崎市議会副議長 徳 川 博 人

令和 8 年 4 月に開催された神崎市議会臨時会におきまして、議員各位のご推挙により副議長に就任いたしました。

その責務の重さに身が引き締まる思いであり、今後は副議長の職務を遂行すると共に、議長の補佐役として、市政の推進及び議会の公平かつ円滑な運営に努めて参ります。

神崎市議会では、議会基本条例を制定し継続的に議会改革の取り組みを進めているところであり、効率的な議会運営など、幅広く意見を聞きながら、これまで以上に議論を重ね、市民に開かれた議会、議会の機能強化に努めて参ります。

今後とも、市政発展のため市議会一丸となって取り組んで参りますので、より一層のご支援・ご協力を心からお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



新たな議会体制の紹介



令和8年4月に行われた第2回神崎市議会臨時会において、新たな議会体制が決定しました。

各委員会等の構成を紹介します。

議会運営委員会

田原 和幸 委員長
平山 文也 副委員長
福田 清道 委員
簀原 忍 委員
副島 英樹 委員
増田 紀之 委員

総務常任委員会

木原 憲治 委員長
吉田 守 副委員長
佐藤 知美 委員
簀原 忍 委員
平山 文也 委員
野田 孝行 委員

文教厚生常任委員会

福田 清道 委員長
大野 秋人 副委員長
田原 和幸 委員
白石 昌利 委員
えじま良介 委員
野田 珠晃 委員

産業建設常任委員会

末次 勝 委員長
増田 紀之 副委員長
原口ひさよ 委員
副島 英樹 委員
徳川 博人 委員
本間 昭久 委員

議会広報編集特別委員会

白石 昌利 委員長
副島 英樹 副委員長
吉田 守 委員
本間 昭久 委員
野田 珠晃 委員
野田 孝行 委員

一部事務組合議会議員

連合・組合名	議員			
佐賀中部広域連合	白石 昌利	吉田 守		
佐賀県後期高齢者医療広域連合	えじま良介			
神崎市・吉野ヶ里町葬祭組合	原口 ひさよ	末次 勝	野田 珠晃	野田 孝行
佐賀県東部環境施設組合	原口 ひさよ	田原 和幸	増田 紀之	

※一部事務組合とは、複数の地方公共団体等が行政サービスの一部を、共同で行うことを目的として設置する組織です。一部事務組合には議会が設置されており、市議会ではそれぞれの組合議会に議員を派遣します。

※佐賀県東部環境施設組合同規約により、選出議員3名のうち、議長は充て職となります。

議会改革検討特別委員会(全議員18名)

徳川 博人 委員長 木原 憲治 副委員長

議員定数等検討特別委員会(全議員18名)

平山 文也 委員長 佐藤 知美 副委員長

令和8年度予算特別委員会(議長を除く17名)

白石 昌利 委員長 大野 秋人 副委員長



議会が可決・承認したのはどんな予算？

おもな補正予算を紹介します

6月定例会の補正予算総額 9,043万7千円

6月定例会は、令和8年6月5日から6月26日までの22日間開かれ、一般質問に14人が登壇し、神崎市政全般について質疑を行いました。補正第2号で9,043万7千円を追加し、総額214億5,973万7千円となりました。

新たな賑わいの創出に取り組むために！！

○旧庁舎跡地整備事業 今回補正額：27,753千円

旧庁舎跡地整備事業として、市民が集える効果的な空間整備を行い、新たな賑わい創出に取り組むため、南新館の解体に必要な予算と、国庫交付金の決定による財源組替が計上された。

【南新館解体工事】 令和8年10月完了予定

【旧庁舎跡地整備実施設計】 令和8年11月完了予定



▲解体予定の南新館と旧庁舎跡地

予算特別委員会のQ&A 補正予算の審議について、質疑を抜粋して紹介します。

○二地域居住実証事業 今回補正額80万円（一般財源80万円）

Q

ターゲットとしては明らかに首都圏の方であると思うが、その中でどんな層（若者・子育て世代・就農希望者・シニア世代など）を対象と考えているのか。

A

3つのプランの中で、脊振の体験プランについては、山村留学や保育園留学を含んでいるが、その他のプランについては、子育て世代だけではなく、幅広い世代の方も来ていただくような形で、実証事業を行いたいと考えている。



○「鷺流狂言の集い」事業

（今回補正：三菱UFJ信託地域文化財団助成金50万円受入）

Q

三菱UFJ信託地域文化財団助成金は何に活用するのか。

A

鷺流狂言の集い事業を目的として、三菱UFJ信託地域文化財団に助成金申請をしていたところ正式決定となった。



▲高志狂言保存会

常任委員会でのQ&A

市から提案された条例案などに対し、各常任委員会で審査を行い、さまざまな視点で議論が交わされました。

各常任委員会での審議について、質疑の一部を抜粋して紹介します。

総務常任委員会

総務常任委員会では、その他案件3件について審議を行いました。

議案第48号：南部地区防災備蓄配送センター建設工事請負契約の締結について（全員賛成）

Q

工事概要では、建築・電気・機械の3つの工事になっているが、事業費の問題などいろいろあると思うが、それぞれ分離発注し、神埼市内の事業所が受注しやすい環境作りは検討したのか。

A

今回は、倉庫・車庫がメインの為、分離発注も検討したが建築の部分が大半を占める為、建築一式工事で一括発注することでコストを抑える設計をした。なお、市内の下請け業者への配分ができるよう請負業者と今後協議していく方針。



▲南部地区防災備蓄センター完成イメージ

文教厚生常任委員会では、条例案件1件について審議を行いました。

産業建設常任委員会では、条例案件1件について審議を行いました。



神埼市民の願いを意見書にして国に届ける

〈意見書第1号〉

少人数学級・教職員定数の改善、義務教育費国庫負担制度等に係る意見書

学校現場では、貧困・いじめ・不登校・教職員の長時間労働や未配置など、解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間が十分に確保できていません。また、現在の学習指導要領は教育課程の時数と内容が過多になっており、子どもや教職員に過大な負担がかかる「教育課程の過積載」の状態です。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、学習内容の精選、加配教員の増員や少数職種の配置増など、教職員定数改善が不可欠です。

給特法等改正を受け、義務標準法が改正され、小学校に続き中学校の学級編制標準は28年度までに35人に引き下げられます。今後は、中学校・高等学校での早期実施と、きめ細かい教育活動を進めるために、特別支援学級の学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。また、4月から学校の働き方改革は教育委員会作成の業務量管理・健康確保措置実施計画により進められますが、「3分類」にかかわらず業務の外部移行・委託を行うための国による自治体への財政措置等が不可欠です。

一方、厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。こうした観点から、下記事項が実現されるよう強く要請します。

記

1. 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる学級編制標準の引き下げ等少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
3. 子どもたちのゆたかな学びを保障し、「教育課程の過積載」の状態を早期に改善するために、学習指導要領の内容の精選等を行うこと。
4. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に引き上げること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

議会改革検討特別委員会の活動報告

委員長 徳川 博人

令和8年6月9日に、議会改革検討特別委員会を開催し、改選前の議会改革検討特別委員会から、改選後の議会へ委ねられている事項について、全議員で取り組むことを確認致しました。そのうち議会の体制・議員定数については、新たに設置した「議員定数等検討特別委員会」において調査研究をしていく事を確認しております。

また、議会報告会と合わせて、市民意見の聴取と意見交換については、議会報告会運営会議を設置し、年1回以上開催することを確認し、より多くの方に参加していただき、意義のあるものとなるよう時期や方法、場所、テーマ等について協議検討してまいります。

今後の議会改革検討特別



委員会活動については、改選前から引き継いだ検討項目及び社会情勢の変化や市民ニーズの推移を注視しつつ、改革のスピード感を用いて前に進めて参ります。議会改革の主な目的は、市民皆様の声を大切にすることを第一に進めてまいります。

議員定数等検討特別委員会の経過報告

委員長 平山 文也

神崎市議会では、「議会に求められる役割と責任を十分に果たしていくため、市議会における適正な議員定数等について調査・研究を行う」ことを目的として、令和8年6月5日に議員定数等検討特別委員会を新たに設置しました。

ただちに正副委員長の互選を行い、6月10日に特別委員会を開催し、まずは全委員が、現在本市議会の定数についてどのように考えているのか、一人ひとり発言しました。

「住民の代表であるなら人口減少に併せて削減すべきである」

「多様な市民の意見を届けるためには削減すべきではない」

「まずは、18名の定数の検証をすべきである」等様々な意見があり今後の本特別委員会の運営について協議



議員定数等検討特別委員会の様子

した結果、議員定数に関する現状把握とともに、類似団体の状況や各種資料を参考に進めることを確認しました。

今後スピード感をもって協議を進めていくこととし、引き続き閉会中も調査・研究を行います。

市政を

問う

6月定例会一般質問

一般質問は、令和8年6月12日、15日、16日の日程で行い、14人の議員が登壇し、議論を交わしました。

一般質問とは…議員が、市政運営全般にわたり、問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めるものです。

各議員のQRコードを読み取ることで、パソコンやスマートフォンで議会の中継・録画が視聴できます。

議員 入居時の浴槽設置、退去時の浴槽の撤去費用は自己負担となっているが、
建設課長 右原団地については浴槽や風呂釜は設置しておらず、入居者自身で設置してもらっている。
議員 入居されている方に話を聞くと「退去時に浴槽の撤去費用が30万円ほどかかる、引っ越したいがお金がない」と話されたが、今後も自己負担を継続するのか。
課長 各団地の整備の時期により運用に違いがあり、時代にそぐわない状況であり、右原団地等においては浴槽等の設置や



佐藤 知美 議員



ベランダの天井より落下したコンクリート片

市営右原団地の維持管理について



運用について見直す。

議員 区長から樹木の伐採等の要望も出されているがどの様に回答したか。
課長 令和9年度以降で伐採の対応をすると答えているが、ベランダにかかる枝の伐採を行い、今年度予算を見ながら早期の対応に努める。

議員 3棟の方からは、ベランダの天井の剥離に

よるコンクリート片の落下が2度あったと聞いたが早急な対応を求める。
課長 現地調査を行い、速やかに把握した危険個所の補修工事を行う。

議員 質問のやり取りを聞いて、市長はどの様に感じたか。
市長 市としての管理が出来ていない。首長として私も反省し、関係部署と意思疎通を図る。

市長 まずは、職員の意識改革と併せて情報に対するレベルアップを図るために職員のDXを優先しているが、今年3月にはスーパアプリを導入し、市民にもスマホによる電子申請できる環境をつくった。これからも利便性向上を目指してDX化を進めて行き、「住んでよかった神崎市」と言われるような環境作りに

議員 市長は市民志向の視点として真に必要とされるサービスの選択と集中と言ったが、DXの環境としてAI導入されている。職員対象だけでなく市民対象の導入時期はいつ頃になるのか。



吉岡 守 議員

AI導入についての 神崎市の考え



努めたい。

保育料の負担軽減 について

議員 保育園児について当然、市外の方でもどうしても神崎市に入園させたいと思われる方もおられると思うが、どの保護者にとつても一番問題となるのは保育料の負担だと思える。

神崎市の保育料については、佐賀県内でも高いほうではないが、市長はどう思われるか。

市長 市内の公立保育園の基本は子育てされている皆様の子どもたちをしつかりとお預かりし、成長を支援することだと考えるので、子育て支援策・少子化対策の財政面での対応については国策で対応をお願いしたい。私としては、財政力の関係から保育料の見直しは最優先課題ではないと思える。



小桜保育園



仁比山公園キャンプ村の現状

議員 仁比山公園の年間維持費は。

課長 令和7年度は約340万円。トイレ清掃、ごみ拾い、遊具点検、花木の剪定、警備委託、浄化槽管理、借地料、修繕



大野 秋人 議員

仁比山エリア全体の 未来像を共有



まえ今後の活用の検証を行っていききたい。

議員 伊東玄朴記念館構想の現状は。

課長 基金は目標額1億円、令和8年4月30日時点で約3480万円。整備予定地は、伊東玄朴旧宅周辺エリアでの整備を基本に、伊東玄朴の功績や人物像を伝える展示、学習・情報発信等の拠点として検討していきたい。

議員 城原川ダムに伴う付替え道路の進捗は。

課長 県道三瀬神埼線の付替道路は、2車線道路と片側歩道を含む総幅員10メートルで計画されている。以前に地元説明会で示された計画図面は、あくまでもその時点での計画であり、決定されたものではない。現在は設計協議中で、道路計画決定後に地元説明が行われる見込みである。



集落協定による耕作放棄地の草刈作業

議長 農業構造転換集中対策で農地の大区画化をどう進めるのか。

部長 農業従事者の高齢



徳川 博人 議員

農地の大区画化を どう進めるのか



化等多くの問題解決のため、市としてはスマート農業を推進する中で、農地の大区画化が大変重要と認識しており、令和7年度から令和11年度までの5年間大区画化等加速化支援事業を活用し、農業者が行う畦畔除去等の取組などを支援する。

議長 大区画化等を市として、条件が大きく異なる平地地・中山間・山間の農地をどのように整備していくのか。

課長 高低差の少ない平坦地では、1区画を1ha以上、中山間では30a程度、山間地では12a程度の面積を目標にしている。

議長 中山間地域等直接支払制度がある中で、なぜ集落協定数が減少しているのか。

課長 高齢化等による耕作者の減少や事務手続きの負担増加などがある。

議長 各集落協定の中で、話題になるのは事務作業が大変で事務をする人がいないとよく聞かれたため、市全体で事務の一元化をする、事務センター（仮称）が出来ないのか。

部長 広域的な事務の一元化については、効率化や負担軽減の観点から有効な手段であると認識しており、地域の意見を聞きながら事務の一元化について議論を深めたい。



野間 孝行 議員

議長 運転免許証返納後の移動手段の現状と今後、返納しやすい市独自の支援策を求める。

部長 自主返納された方は徒歩や自転車、シニアカー、路線バス、乗合タクシーなどの公共交通機関、家族等による送迎などで日常生活を送られている現状である。現在地区で開催している各種出前講座や窓口・電話での問い合わせの際に運転免許証の自主返納について説明を行うとともに、佐賀県バス・タクシー協会やJR九州が行うタクシー電車の運賃割引、市が運行する乗合タクシーの利用について紹介する

運転免許証返納後の 支援を



など免許証返納に対する心理的負担の軽減に努めている。

議長 本年10月には自宅前など利用者が希望する場所で乗降できる乗合タクシーの運行開始を予定されているが、日時や運賃・対象者の設定はどうなっているか。

課長 市民の利便性向上の為、10月に新たな公共交通サービスの導入予定で、利用者が希望するポ

イントで乗降が可能で、土日祝日を除く週5日、運行時間午前8時～午後6時までと設定しており、時間内であれば希望する時間帯で予約可能に設定している。運賃については、中学生以上が1回500円、小学生以下が1回200円と予定しており、利用対象者については限定していない。



乗合タクシーイメージ図

議員 給食の中学校完全無償化について伺う。

市長 今年度から小学生

部長 経済的支援として、医療費助成制度や子どものインフルエンザ予防接種費助成、乳幼児子育て世帯におむつクーポン券の支給を行っている。

議員 出産から高校まで切れ目のない神崎市独自の支援について伺う。



えじま 良介 議員

神崎の強みを活かした教育



が完全無償化されたので、次は速やかに中学生に国が無償化されるものと認識している。今年度は、体育館の空調整備、ミストシャワー等熱中症対策を優先している。

議員 全国で活躍する男子新体操やカヌー、女子サッカーなどスポーツは神崎市の強みの一つと考える。アスリート寮の誘致について伺う。

市長 私も町なかで、高校生あるいは大学生がある



全国選抜優勝：神崎清明新体操部
（神崎清明高校写真提供）

ふれて、活気あるような場がつけられるといいなと思っています。その一つとしてアスリート寮の整備というのは有効な手段の一つになると思う。企業の方で、使っていない社員寮を活用したらどうかみたいな話があればと思っています。

その他の質問
・脊振地域における山村留学について



老朽化などで更新が必要と考えられる
千代田排水機場



末次 勝 議員

神崎市南部地域の 内水氾濫対策



筑後川右岸流域治水対策検討会を設立し、横断的な議論を重ねてきた。今年2月に同検討会を協議会に格上げし、具体的な整備の実現を目的とした総合内水対策計画を策定している。令和8年度は、計画の早期実現を図るため各対策の進捗状況を確認するとともに、現在実施しているクリークの事前排水や田んぼダムを継続して実施し、城原川ダム建設や河川改修等の事業推進に協力しながら、地域の浸水被害軽減に努める。

議員 国営水路千代田線末端に対する内水氾濫対策の考えについて伺う。

市長 国営水路千代田線の末端にある千代田排水機場は農林水産省の支援を受け更新する必要があると思っている。全体を見ながらしっかりと国、県に訴えて更新手続きを行っていきたいと考えている。

神崎市の熱中症対策について

議員 近年の猛暑や熱中症リスクを踏まえ、体育大会や運動会の開催時期を熱中症リスクの少ない5月へ変更する考えはないのか。

部長 中学校の体育大会の開催時期は、令和10年度には5月に開催できるように調整を進めている。

一般質問

神崎市議会だより 第76号（令和8年6月定例会）

課長 薬物乱用防止教室の開催については文部科学省や佐賀県教育委員会からも通知がなされており、小学6年生と、中学

議員 薬物乱用といつてもこの辺では関係ないではないかと思われがちだが、本当に身近なところから起きているのが現状だ。薬物乱用で検挙された7割が10代、20代で占められている。1回使用しただけで人生が台無しになることを是非生徒達に教えて頂き、生徒だけでなく、全教職員の方、あるいは民生委員の方々も招いて、周囲で子どもたちをサポートして頂きたいと思うが。



末原 憲治 議員

薬物乱用防止講座の開催について



では3年間のうち1回実施している。児童・生徒が生涯にわたって健康で安全な生活を送る上で極めて重要な課題であると認識している。薬物乱用防止の意識は一度の学習だけでは身につくものではなく、継続的に啓発を行うことが重要であり、今後も各学校においても発達段階に応じた指導や注意喚起を行いながら、

その他の質問

・学校教育の安全対策
・SNS・生成AI（人工知能）の利用



ダメ。ゼッタイ。を合言葉に薬物乱用防止を

課長 学力テスト結果のみではなく、総合的な効果を見る。日常的に活用できる状態を目指す。学校間や教員間での差は縮小している。現場の実情や負担に配慮しながら児童生徒の学びの質の向上

議員 年間2億円ほどの予算が投じられているが、いまだに現場では不具合が生じている。解決への具体的な目標や指標や工程は。

議員 ICT関連予算の現状と効果、課題は何か。
部長 ICT管理事業に98,422千円、振興事業に100,901千円など。生徒の個別最適な学びが図られる。



野田 珠晃 議員

学校現場のICT活用と課題



を図っていく。

議員 教職員の負担軽減や指標は。

課長 5年間で時間外在校等時間は11時間ほど縮減。生徒への指導や支援、業務改善に取り組みたい。

その他の質問

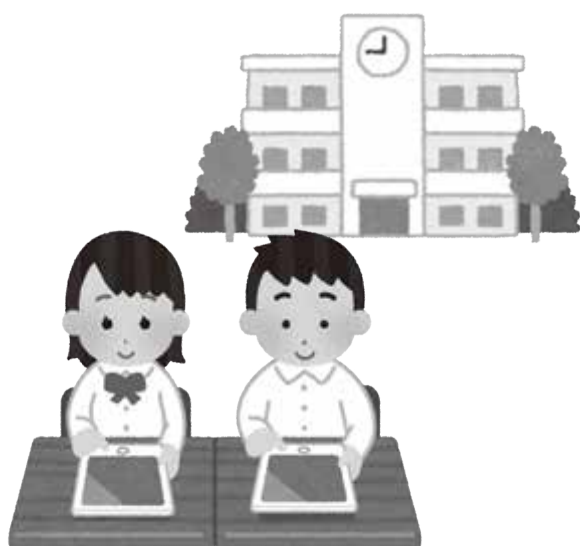
・リサイクルセンターの利用と市民の利便性改善に向けて

市長 これではよしとは考えない。

議員 市長の考えを伺う。

課長 事業計画に沿って進める。

備で、予算を複数校に分ける柔軟性はないか。





エンジンオイル不足で困っている整備工場

議員 アメリカとイスラエルによる国際法違反のイランへの軍事攻撃はイラン戦争となり、イランによるホルムズ海峡の封鎖を引き起こし、原油価格の高騰、物流の混乱、



福岡 清道 議員

イラン戦争による暮らしへの影響



原油を原材料とする様々な資材の不足により、市民のくらし、市内業者の営業にも深刻な影響が出ている。

市長 市民のくらし、地元企業、業者の実態調査を行っているのか質問する。

部長 市内各協議会、商工会、小規模事業者等に5回ほど出向き実態調査を行っている。その中で、売り上げや利益への影響、資金繰りの逼迫、価

格転嫁の難易度など様々な実態が浮き彫りになっている。

部長 市民のくらしや市内経済を支援するため、市民生活応援券給付事業や、紙おむつ等の子育て物資購入のクーポン券を発行し、子育て世代の経済的負担の軽減を図っている。

議員 税務行政についても市民のくらし、業者の実態をよく見て、血の通った税務行政をやってもらいたい。

部長 納税が厳しい状況になった市民の方については、税務課に相談に来ていただき、どういった対応がその方に一番いいのかなど対応していきたい。

議員 保証協会の融資保証条件緩和を要望して欲しい。
市長 県、保証協会にその件は伝えていく。



平山 文也 議員

市民の安全安心対策にかかる備え



請がされるが、それに備える対応は。

課長 今後、中部隊・南部隊とも協議をしていきたい。

議員 新たな気象情報、報道や市広報誌にも載っているが、その内容を伺う。

課長 レベルという数値が付加され危険度が一目でわかる名称や避難判断につながるやすい情報体

系などに変更された。

議員 水防計画では避難判断水位の基準があるが、気象庁の情報発表と市の避難判断と整合が取れるのか。

課長 気象庁からの防災気象情報と整合が取れる体制をとっていききたい。

その他の質問 自主防災組織の現状について

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警戒	レベル5 大雨特別警戒	レベル5 土砂災害特別警戒	レベル5 高潮特別警戒
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警戒	レベル4 大雨危険警戒	レベル4 土砂災害危険警戒	レベル4 高潮危険警戒
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警戒	レベル3 大雨警戒	レベル3 土砂災害警戒	レベル3 高潮警戒
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意	レベル2 大雨注意	レベル2 土砂災害注意	レベル2 高潮注意
警戒レベル1	早期注意情報			

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

一般質問

神崎市議会だより 第76号（令和8年6月定例会）

議員 私が地域を回ったときに市民、住民の皆さんから頂いた心配事や、不安事、それに関するすること等について伺う。江見線については、佐賀市、みやき町、そして神崎市が共同して路線バスを運行されることは、周辺路線の住民にとっては大変安心されることだと思つ。ここまでに至った関係者の皆様方の御苦労を大変感じている。今後、高齢化が進むことによって、より路線バスの維持、運行ということも大事になる。使つて頂く視点に基づいて、一歩進んだ取組をして運行を開始し、利便性を上げ



「市民の声」 課題解決の取組み



ることが大事と思つている。運行までの期間、また運行開始後改善することもあるかと思う。市長が描かれているビジョン、運行についての考えを伺う。

市長 公営でやるバスの運営、運行について、充実したものになるようにという思いがある。これで全て決まっているというのではなくて、皆さ

んがどんどん利用して頂くことで、便数が増える方向になっていけばいいなと思つている。市民の皆さんには、江見線を積極的に使つて頂いて、「使つてくれるけれども、もっとこの時間帯があるといいな」という声が届く流れになっていくと大変ありがたいと思う。



国道 264 号バス運行路線「江見線」

議員 本市における田んぼダム・クリークの事前排水について、神崎市の治水効果の認識について伺う。

課長 令和7年度本市の田んぼダム面積875ha、約87万m³の雨水を貯めるポケットを確保。クリークの事前排水では、市内8幹線水路で約145万m³の雨水を貯めるポケットを確保。25メートルプール約5,800杯の水量を一時的に貯水することで、下流域の浸水リスクを低減している。既存の施設

令和8年度田んぼダム・クリークの事前排水の取組



水害を無くす取組



を最大限活用した有効な対策と認識している。

議員 令和8年度神崎市・隣接の他町の田んぼダム面積を伺う。

課長 令和8年度の取組面積は、神崎市1,010ha、吉野ヶ里町173ha、みやき町295ha、上峰町46haで一市三町合計1,524haとなる。

出来島排水機場について

議員 令和10年着工予定の出来島排水機場は、毎

秒10トン排水予定だが、どこを通して排水するのか、設置するポンプは地上型なのか。

課長 現段階の検討では、国営三田川線末端の排水樋門の一部を利用。ポンプ形式は陸上ポンプで検討している。

その他の質問
・指定野菜となったブロッコリーの市の取組について
・神崎市の人口減少対策としての贈与型賃貸住宅について



出来島排水機場予定地

高齢者のゴミ出しに 関する課題



増岡 紀之 議員

議員 高齢者のゴミ出し（特に燃えるゴミ出しについて）収集場所が遠い。重くて運べない。以前は一輪車や自転車の後ろに乗せて運んでいたが、足も悪くなり運べないとの

声を至る所で耳にする。現在は近隣の市に住む子どもが自分が住む市のゴミ袋を持参し、それに入れて子どもが住む市の収集場所に出している。このような高齢者のゴミ出し困難者に対し市として個別収集等の対応は出来ないか。

部長 高齢化の進展に伴いゴミ出し困難を抱える高齢化世帯への重要な課題であると考え。特に体力が落ちている独り暮

らしの高齢者の方にとってゴミ出しは身体的に大きな負担を感じる要因となっている。個別収集はコストが大幅に高くなることが予想され収集体制の見直しが必要となる。個別収集への具体的な検討には至っていないがゴミ出し困難世帯の状況を把握の上対応を検討していく。

人口減少対策について

議員 神崎市に隣接する伊賀屋駅を有効利用した住宅施策は出来ないか。

市長 現在、マスタープランの策定をし直しているところである。

佐賀市の動きも確認しながら伊賀屋駅周辺がどうなっていくか思い描きながら市がまずは道路整備を先行してやることで今後のまち作りに取り組んでいく。



92歳・収集所まで傘をさしてのゴミ出し

未来を担う小学生たちのまちづくりを学ぶまなざし



子どもたちの傍聴体験

西郷小学校33名、脊振小学校5名、千代田東部小学校12名の6年生の児童が社会科学習の授業で市議会6月定例会の一般質問を傍聴に来てくれました。

児童たちは初めて入る議場に少し緊張した様子でしたが、議員の発言に真剣に耳を傾けながら熱心にメモをとる姿が見られました。

市議会議員選挙の 「選挙公報集」を公開します。



令和8年4月19日執行の市議会議員選挙は無投票となったため、選挙公報は発行されませんでしたが、市民の皆さまに候補者の考えや公約などを知っていただけるよう、「選挙公報集」として掲載いたします。

※掲載した選挙公報の印刷・配布などは、公職選挙法に抵触するおそれがありますので、ご注意ください。

※議席番号順に掲載しています。

選挙公報集は
神埼市議会 HP でも
公開しています



是々非々で進める、ちょうど良い未来

「良さ」を見つけて伸ばし、「課題」さえ価値に変える

神埼のために、取り組みたいこと

子どもと大人の居場所づくり

人と人が自然に交わる環境づくりのために、子どもも大人も誰もが自由に集える「自習室」を作りたいと考えています。自習室から生まれる「好き」が神埼のまちの力になるはずです。



仕事と暮らしを楽しむ

「育てる経済」と「無理なく楽しく」を掛け合わせて、仕事と暮らしがもっと楽しくなる神埼を目指します。「神埼にある人・仕事・つながり」を育てて、楽しく働いていけるまちを一緒に実現しましょう！



教育を地域で考える

今あるものに新しい使い方を掛け合わせることで、学校や家庭の課題を地域の視点で支えます。子どもも大人も共に育ちあえるような環境を広げていきます。



これまでに培ったスキルで神埼をもっと元気に！！



1 アイデアを形にする「実践型デザイン力」

机上の空論ではなく、人が集い集まれる空間を形にしてきた実績があります。現場で結果を出してきた実行力で、地域の未来を創ります。

2 世界で評価された「発信力」

地域に根ざした魅力を国際的な価値へと高め、外へ届けてきた実績があります。地域の価値を世界に伝える力で、新たな可能性を切り拓きます。

3 人と地域をつなぐ「コミュニティ構築力」

大学の国際関係法の指導に加え、ICT支援員としてAI教育やGIGAスクールにも携わり、子どもから高齢者までが集える居場所づくりにも取り組んでまいりました。世代や分野を超えて、人と人、学校と地域をつなぐ力が強みです。

野田 珠晃
しゅこう

「意識」が変われば「市政」が変わる
「倅せ」な「神埼市」を目指して！

若さと行動力！ 野田たかゆきの重点政策

若者が夢を語り希望を抱ける環境の整備の拡充

- ・若者の声を姿勢に反映する仕組み → 若者議会の設立
- ・若者起業チャレンジ支援
- 起業・新規就農に今以上の補助ができるようにしたい

シニア世代が自分らしく安全に暮らせる支援体制の強化

- ・健康寿命を延ばす仕組み
- 地域健康ポイント制度（ポイントを商品券等に交換）

安心できる防災・減災の取り組み

- ・夜間避難訓練の実施
- 小学校校区単位で夜間1～2時間現実に即した設定

主要道路・通学路の拡幅整備・安全確保

- ・計画的な拡幅整備を進め「安心して通れる道」「子供達の命を守る道」を実現したい

未来へ続く農業・商業施策の確立・担い手確保

- ・農業は大規模化＋スマート化＋高付加価値化
- 商業は創業支援＋地域商業維持＋企業誘致

企業誘致による雇用の確保

- ・企業誘致の推進・既存企業への支援強化・雇用創出「働く場所がある町」にしていきたい

40歳

PROFILE 1986年1月13日生まれ／佐賀市立高木瀬小学校卒／佐賀市立城北中学校卒／佐賀県立神埼高等学校卒／西九州大学健康栄養学科卒 【現在の職業】株式会社ケイズ代表取締役（会社は神埼町尾崎にあり、建設工事に必要な足場の設置・解体を主とした会社）【地域活動等】神埼市障がい者青年部協議会副会長／神埼ライオンズクラブ／消防団員（神埼市第4分団第5班）

野田 たかゆき

いっしょに市政に一本！ えじま良介の5つの政策

1. 子育てしやすいまちづくり

- 学校給食の早期無償化
- 体育館施設の冷暖房設置
- 地域における部活動支援
- 寄宿の山村留学の実現



2. 防災対策 安心・安全なまちづくり

- 城原川ダム建設と並行した川の掘削整備
- 避難所の機能強化
- 通学路・生活道路の安全



3. 文化・スポーツ・観光で元気なまちづくり

- 子供が誇れるふるさと神埼へ
- 健康寿命を延ばす取り組み
- ふるさとの「日本一」クラブチームの支援をします
- 吉野ヶ里遺跡・九年庵をもっと有効に活用



4. 若者・移住者が働けるまちづくり

- 既存の空き公共施設や空き店舗を利用した起業誘致
- 農業の担い手育成
- お試し移住・お試し就労の拡充



5. 市民の声が届くまちづくり

- 声を行政・議会に届かすにつなぐ
- 地域課題を行政と一緒に考える仕組みづくり
- 「出した声がどうなったか」を見える化する

監修：神埼中学校・神埼高等学校・三瀬中学校 各校の校長を監修
監：福岡大学創造部顧問



えじま良介
りようすけ

神埼市 人が集まり続ける

23年前、神埼市に移住し、農業と子育てをしてきました。
このまちには、すでに人を惹きつける力があります。
足りないのは——“人の流れを生み出す仕組み”です。

私はつくります。

1 空き家を、移住定住に最大限活用

2 給食費無償化の先へ、安全な食で 子育て世代に選ばれるまちへ

3 農業・起業支援で若者が働けるまちへ

4 小水力・太陽光・木質バイオマスで 地域にお金が回る仕組みへ

家がある。仕事がある。安心して暮らせる。
この当たり前が、人の流れを生みます。
「人が減るまち」から「人が集まり続けるまち」へ。
農業と地域づくりの現場で10年間実践してきたからこそ
実現できる。結果で応えます。

【実績】

令和2年 さがさいこう支部（自費の地域づくり部門）
令和5年 農林水産大臣賞（地域活性化、女性活躍部門）

SNSはここへ！



ほんま
あきまさ
昭久

現場・現物・現実 自分の足で「現場」に行く 市民の声を届けられるように努めます！



1 こども達の未来を共につくります！

将来を担うこども達は宝です。安全な通学路の整備
など、安心して過ごせる環境づくりを目指します。

2 地域の環境に目を向けます！

近年の豪雨洪水等による水害の対策に引き続き
注力し、安心して暮らせる神埼市を目指します。

3 地元の経済を元気に！

企業誘致から雇用を生み出し、地域の活力につなげ
ます。農林水産業をはじめとする一次産業の振興の
声を、市政に届けます。

4 地域で差のない活動を！

どの地域にも公平な活動を行い、神埼市民の皆さんの
声を市政に届けます。

末次まさる/1期目の活動実績

神埼市南部地区内水氾濫被害の意見交換会

千代田西部小学校通学路のカラー塗装

千代田西部小学校区内通学路内の
押しボタン信号機の設置についての要望書提出

プロフィール

1973年生まれ。千代田西部小、千代田中卒業。吉野中央工業（現北郷高校）卒業後、リコー計測機
器工場に勤務。生産量の急増に伴って32歳でグループリーダーに抜擢。2013年、佐賀
工場の製造に伴い転勤し、以後建築業や商社で勤務。人脈と経験を広げ、2022年、地元神埼に
参進しをと強い政治意欲の道を目指して活動中。



今よりまさる神埼市に！
末次まさる

山林整備と流域治水で、 上流から下流まで守る

手入の行き届いた森づくりと、川の流れ
全体を見据えた対策で、土砂災害・浸水のリス
ク低減に取り組みます。

上・中・下流の特性を生かし、 地域振興を進める

農林漁業をはじめ観光など、地域ごとの強
みを伸ばす政策を進めます。

市民生活に身近な課題に、 根拠ある提案で取り組む

高齢者等のごみ捨て、道路沿いの草刈り、学
校の熱中症対策、地域公共交通など、暮ら
しの困りごとに向き合います。

議員定数削減と政務活動費の 廃止で信頼回復、報酬見直しへ。

子育て世代が挑戦できる議会へ
地方議員のなり手不足という現実を踏ま
え、身を切る改革で信頼回復に努めます。あ
わせて、専業で議員活動を継続でき、子育て
世代が挑戦できる議会をめざします。

人を思い、
ふるさとも思う。

52歳



大野あきひと

神埼ひろげる 未来プラン

① 水害・自然災害対策、ひろげよう！

毎年、水害などの自然災害が起る異常な昨今、市民の生命と財産を守るために、水害・自然災害対策を急ピッチで進めます。



② ひろい！ 農業の未来！

議員の中でも農業のスペシャリストとして、市政の農業支援をこれからもおこない、農業の明日を拓けます。



③ すみずみまで安心をひろげる！

子育てから高齢者、障がい者支援まで、安心を届けるために走り回ります。



④ ひろめよう神埼の魅力！！

観光資源、そのまちの経済活性化はもちろん文化や人の活性化も創造します。見えない魅力をカタチにするために取り組みます。



⑤ ひろく知らせよう市政の今

これからも市民の皆様との対話はもちろん、市政報告の発行や、動画配信などにも挑戦して市政と市民の皆様をつなげます。



プロフィール／仁比山小卒、神埼中卒、神埼農業高校卒業、農大大学卒業、昭和52年 神埼町農協入組、平成27年 ヤマダグリーンシステム納入社／令和4年神埼市議会議員選挙に初当選、産業建設常任委員会所属
役職／佐賀県土地改良区理事長、神埼市土地改良区理事、神埼清明高校清明会常任理事、社会福祉法人ふくしの里神埼理事、仁比山農組会長



ひろととひろげる未来神埼！
徳川ひろと

1期 神埼市議会議員のりゆき ますますがんばります！ 増田のりゆきは行動し提案します。



佐賀広域消防局を退職、家業の農業を継ぐ 防災士（救急救命士）
昭和35年3月23日
神埼町徳川生まれ 現在66歳

増田のりゆき

子供たちのために

- ◎通学路の整備
- ◎障がいを持つ幼児や児童にやさしく

若いみなさんに

- ◎人口減対策
- ◎駅を有効活用した住宅地整備

住みやすさを実感できる街へ

- ◎クリーク（生活排水路）の整備

農業政策の課題と 明確化及び対策

- ◎新規就農者を募り農業のパワーアップを目指す。
- ◎小規模農家にも機械購入時の支援を
- ◎農業用水路整備など

高齢者対策と 健康について

- ◎こみ出し高齢者対策
- ◎世代を超えたコミュニティ

みんなが 住み良い街づくり

- ◎歩道の設置
- ◎通学路など明るく安全な防犯灯（LED）設置（随時LED交換）
- ◎災害時の避難場所の設置

皆さんの声を、形にできた取り組みの一部です。

- ◎姉川城跡整備の進捗状況について 予算化
- ◎市民の安心安全、防犯カメラ設置 予算化設置
- ◎市民の健康増進、脳ドックの助成 予算化
- ◎防犯灯、街路灯の維持管理 随時LED交換
- ◎横落水路整備について 早急な応急整備
- ◎通学路の安心・安全について 早急に実施
- ◎市道の整備：交通量の多い市道の拡幅、老朽化し、ひび割れた市道の整備（特に通学路） 早急に実施

地域のため 子ども達のために！

私の主な取り組み

① 地域の未来づくり

- 地域経済の進化と安定を促す基盤づくり
- 暮らしやすさと安全安心な環境づくり

② 子ども達の未来づくり

- 子育ての環境づくり
- 次代を担う人材の育成

③ 財政運営

- 選択と集中による財源政策
- 政策実現のための財源確保
- 優良地方債の活用

市民視点の

「未来づくり改革」を

平山ふみやにお任せください！

・元神埼市総務企画部長
・社会福祉法人評議員
・農事組合法人代表理事



平山ふみや

あなたの声が 神埼を変える！

副島ひできこれからの政策



副島ひでき

① 水害対策水害のない街づくり

- 流域治水の取り組みの強化
- 田んぼダム・クリークの事前排水等
- 水害対策を国・県・市への要望
- 地区内水路の環境改善と大雨時の水害対策
- ポンプ場の増設・更新・堤防の拡幅等を要望

② 人口減少対策

- 子育て支援の強化
- 働き方改革 柔軟な働き方
- 結婚・妊娠・出産・子育て・教育までの切れ目のない支援 等

③ 地域産業の育成支援

- 地域資源を活用した産業の育成支援
- 国・県の支援制度の活用 等

④ 産業経済の振興と雇用創出

- 新規産業育成、企業誘致、起業支援で地域活性化

⑤ 交通政策の推進

- 交通空白の解消、持続可能な地域交通網構築

三期12年の実績のもと 公約実現を目指します！

- 犯罪抑止や子どもたちの安全育成のため、青色防犯パトロールカーによる地域巡回を実施。
- 通学路を中心に防犯カメラの設置を拡充する。
- 小中学校給食完全無料化の早期実現を目指す。
- 免許返納者や介助が必要な方等へのケアサポート。（タクシー券の配布、食料品などの宅配サービス等）
- 農業における害虫・青鳥等駆除の補助金制度確立。
- 旧庁舎チャレンジショップの設立と神埼町内シャッター街活性化の連携を推進。
- 馬場川、三本松川、中地江川の改修100%を目指す。
- 国道34号線の片側2車線早期実現。（東部地区市議・町議を中心とした期成会の設立）
- 新設ダムに伴い、広滝を中心にコンパクトシティ化を目指し、協議会等を起こし上げる。
- 神埼北茂安線の早期開通を目指す。
- 千代田東部地区の新規市営住宅の推進。
- 仁比山地区右原市営住宅の改修工事の推進。

・元 神埼市議会副議長 ・元 佐賀県後期高齢者医療広域連合監査委員
・元 文教厚生常任委員会委員長 ・元 NPO かんざきキッズクラブ
・現 駅ヶ里地区老人クラブ会長（政経後援会クラブ共賛）
●昭和24年11月19日生まれ ●昭和43年3月 龍谷高等学校卒業
●昭和44年～平成21年 佐賀三菱石油（株） ●平成22年4月市議会議員初当選
〒842-0002 神埼市神埼町田道ヶ里（駅ヶ里）2116
☎0952-52-6841 ☎080-4277-6841



みのはら忍

神埼市の魅力と好感度を上げるために！

★私のスローガン

- 神埼市の未来を担う子どもたちの学ぶ環境を整備し、ご家庭の負担軽減を目指します。
- 神埼市の発展を支えたいと志す。そして効率的で効果的な行政を目指します。
- 元氣な神埼市、夢の持てる神埼市にしたい。
- 必要性を問いただせない事業は中止し、必要な事業に積極的に取り組みます。
- 神埼市の基幹産業の振興を強化し、さらに産業を促せる産業を育て、誘致します。

POLICY

5 よしだ守 わたしのめざす 5つの政策

- 多様性ある神埼市の発展
 - 地域の行事、取り組みへの応援
 - 若者へのチャレンジ支援
 - 定住者への積極的な支援（特に過疎化が進む地域）
 - 交通・事故に対するインフラ整備（歩道、交差点、信号機等）
- 安心して豊かな生活の基盤づくり
 - 道路バス、オンラインデジタルの機能化（利便性のある交通機関への応援）
 - 神埼駅周辺地域の活性化（宅地開発、住宅整備、道路整備）
 - 交通・事故に対するインフラ整備（歩道、交差点、信号機等）

★食のプロフィール

- 昭和24年11月19日生まれ
- 神埼小学校、神埼中学校、神埼高等学校
- 広島大学経済学部卒業
- 福岡県警門司警察署勤務
- 千代田中学校、神埼中学校、弘法高等学校
- 神埼町立東部中学校（非常勤講師・教員）その他
- 佐賀県警察三浦警察署長補佐（人事課長代行）経験あり
- 福岡県警本部 犯罪対策課長（防犯課長代行）経験あり
- 神埼市議会議員（3期）

SLOGAN

- 子どもの教育環境の充実
 - ICT環境整備による質の高い学習
 - オンライン学習への環境整備
 - 学習サポート職員の新設
- 活力と魅力あふれる産業
 - 通信インフラ整備による情報通信産業
 - IT企業等の誘致
 - 収益力のある産業への育成と制度のみなおし
- 雇用と産業創出
 - 新たな事業を誘致する官民連携への応援
 - 新たな特産品の開発と販路開拓の支援
 - 魅力ある商品開発と神埼ブランドの開発と発信
 - スマートインター換装による活性化

PROFILE



よしだ守

みんなの声を市政に

① 子育て支援

- 安心して子育てができる環境整備の充実
- 結婚、妊娠、出産、子育て、切れ目のない支援策の更なる共演
- 教育環境整備の充実
- 学校給食費補助の拡充

② 福祉の充実

- 高齢者や運転免許証返納した方などの利便性の向上
- 高齢者介護や福祉サービスの充実
- 高齢者の生きがい対策や楽しく過ごせるような政策提案

③ 農商工業の振興

- 農業経営の安定・担い手の確保
- 自然の恵みや生活環境を大切にした産業振興
- 神埼市の地域産業の発展

④ 市の活性化・安全安心

- 人口、流出を最小限にとどめるための住宅政策、雇用環境の整備
- 吉野ヶ里歴史公園地域連携促進事業で周辺エリアの地域活性化を推進
- 災害時の避難所の充実（子ども、高齢者、障がい者に対応）
- 防犯対策・詐欺被害の防止対策

原口ひさよ



原口ひさよ

5期20年 たしかかな経験と実績！

① 高齢者が健康で安心して住み続けるまちづくり

健康で若々しい人生をサポート

② 安心感のある福祉

一人ひとりが輝き充実した生活

③ 子育て支援に全力投球

未来をひらく子どもたちの笑顔

④ 未来の農業を切り拓く

神埼市の基幹産業農業を守れ！

⑤ 元氣と笑顔のまちづくり

くらしの安心・安全を守ります

笑顔と元氣

白石まさとし



白石まさとし

カーボンニュートラル・SDGsの推進

次世代を担う「人づくり」に向けた少子化対策を

快適な生活環境を目指して道路・橋梁・河川整備を

学校給食の無料化の実現を

観光・地場産業の向上収入・雇用の確保を

神埼市子どもクラブ連絡協議会会長
CSOかんざき理事長
神埼市文化協会（副会長）
神埼郷土研究会 常任理事
緒元行列保存会 理事
神埼市青少年育成市民会議 理事

地方創生 & 市民協働の神埼づくり

めざします！
子どもとお年寄りが安全で
楽しく生活できる神埼づくり



木原 けんじ
きはら けんじ

信条.. 生かされている
大きな力 自然を敬い
利他の心で取り組む

【プロフィール】
昭和27年神埼市生まれ
昭和50年学芸大学文学部卒業
延喜会社勤務の後、昭和53年に就農（肥後市）
●神埼幼稚園（こども園）副園長
●生保農業協同組合常務委員長 在任中
【現在】●神埼市議会議員

敬天愛人



田原 和幸
たばるかずゆき

**市民の暮らし応援の市政を
みなさんと力を合わせ
実現に向け頑張ります**

給食費 無償化
中学校1、2年生の給食を

国保税 引き下げ
1世帯1万円

水道料金 引き下げ

補聴器購入の補助制度

財源は 一般会計予算 213億円 財政調整基金 13.4億円

反戦・平和をつらぬく日本共産党



佐藤 ともみ

日本共産党市議5期 志波屋

給食費 無償化
次は中学校まで

買い物難民対策

国保税 1世帯1万円引き下げ

介護保険負担軽減

大型農業機械の補助制度

一般会計予算約213億円を暮らし重視に

戦争はでけん！憲法9条は日本の宝

**子育て安心、
老後も安心のまちへ**

給食費 完全無償化

買い物難民対策

国保税 1世帯1万円引き下げ

介護保険負担軽減

大型農業機械の補助制度

一般会計予算約213億円を暮らし重視に

戦争はでけん！憲法9条は日本の宝



福田 清道
きよみち

日本共産党市議5期 下板

給食費 無償化
次は中学校まで

買い物難民対策

国保税 1世帯1万円引き下げ

介護保険負担軽減

大型農業機械の補助制度

一般会計予算約213億円を暮らし重視に

戦争はでけん！憲法9条は日本の宝

全国市議会議長会表彰

去る5月27日に開催されました「第102回全国市議会議長会定期総会」において、市政発展に寄与された功労者として、全国市議会議長会 会長から正副議長4年表彰として、野副 芳昭 前議長、議員在職20年以上表彰として、田原 和幸 議員、原口 ひさよ 議員、白石 昌利 議員が表彰されました。神崎市議会議場にて表彰伝達式を行いました。
※野副前議長には事前に原口議長より伝達されています。



（写真左より、白石昌利議員、原口ひさよ議員、田原和幸議員）

＊ ＊ 編集後記 ＊ ＊



新しいスタッフ6名です。
議会だより「あやとり」が多くの市民に親しまれる広報紙になるように「がんばります」。

議会広報編集特別委員会

委員長 白石 昌利	委員 本間 昭久
副委員長 副島 英樹	委員 野田 珠晃
委員 吉田 守	委員 野田 孝行

議会の動き（令和8年4月～6月）

- 4月10日 第246回佐賀県市議会議長会（伊万里市）
- 23日 全員協議会
- 27～28日 令和8年4月第2回神崎市議会臨時会
- 27日 全員協議会
- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 議会運営委員会
- 議会広報編集特別委員会
- 28日 全員協議会
- 議会運営委員会
- 5月13日 全員協議会
- 21日 令和8年度防衛省全国情報施設協議会役員会（島根県松江市）
- 25日 文教厚生常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 26日 臨時佐賀県市議会議長会（東京都）
- 27日 第102回全国市議会議長会定期総会（東京都）
- 28日 第132回市議会議員共済会代議員会（東京都）
- 総務常任委員会
- 6月2日 議会運営委員会
- 6月5日～ 令和8年6月第3回神崎市議会定例会
- 6月26日
- 5日 全員協議会
- 9日 議会改革検討特別委員会
- 10日 議員定数等検討特別委員会
- 12日 議会広報編集特別委員会
- 16日 議会運営委員会
- 18日 全員協議会
- 19日 令和8年度予算特別委員会
- 22日 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 23日 産業建設常任委員会
- 24日 議会運営委員会
- 26日 全員協議会